

メールマガジン「総領事館からのお知らせ」2025 年 7 月 22 日(8 月号)



1. ホバートにおける領事出張サービスの開催(再掲載)
2. 電子化した証明書(eー証明書)の発給開始
3. 戸籍のフリガナの記載
4. 旅券発給体制の変更等に関するお知らせ
5. マイナ免許証
6. 在外選挙人名簿への登録
7. 今後の日本文化関連行事(2025—8 月号)

1. ホバートにおける領事出張サービスの開催(再掲載)

8月29日(金曜日)、タスマニア州ホバート市において領事出張サービスを実施致します。
詳細は、当館ホームページを御覧ください。

○ホバートにおける領事出張サービス

日時: 令和7年8月29日(金曜日) 11:00~13:00

場所: THE OLD WOOLSTORE, Drivers Room : 1 Macquarie Street, Hobart, TAS, 7000

当日の連絡先(携帯電話): 0407—303—769

当館 HP https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/hobart2.html

2. 電子化した証明書(eー証明書)の発給開始

当館で発給している証明書はこれまでオンライン申請又は窓口申請の何れの場合においても紙媒体の証明書を窓口で交付していました。

本年 5 月 27 日以降より、在留証明は、オンラインで申請する場合は、これまでどおり紙媒体の証明書を窓口で受け取るか、電子化した証明書(eー証明書)をオンラインで受け取るか、いずれかを選択することが可能になりました。

これにより、eー証明書を選択した場合は、申請者は在外公館の窓口にも一度も行くことなく証明書を受け取ることが可能となりましたので、ご利用ください。

詳細は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/files/100843614.pdf>

3. 戸籍のフリガナの記載

戸籍法の一部改正を含む「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」(以下「改正法」という。)が本年 5 月 26 日に施行されました。

これまで氏名のフリガナは戸籍上公証されていませんでしたが、この改正法の施行により、戸籍の記載事項に、新たに氏名のフリガナが追加されることになりました。

詳細は以下のリンクからご確認ください。

https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/furigana_registration.html

4. 旅券発給体制の変更等に関するお知らせ

本年3月24日から、旅券の偽変造対策を強化するため、人定事項ページにプラスチック基材を用いた「2025年旅券」の発給が開始されました。在外公館で旅券申請を行うと、日本国内で旅券が作成され、冊子が申請先の在外公館に配送されるため、申請から交付まで3週間〜1か月程度かかり、これまでと比べ旅券の発給に時間を要します。

そのため、旅券の紛失や盗難、有効期限の不足などにご注意いただき、必要に応じて早めの旅券申請を行ってください(旅券の残存有効期間が1年未満であれば申請手続きが可能です。)

詳細は以下のリンク先からご確認ください。

https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/2025_passport.html

5. マイナ免許証

本年3月24日から、運転免許に関する情報をマイナンバーカードに記録した「免許情報記録個人番号カード」(通称、マイナ免許証)の運用が開始されました。しかし、マイナ免許証はカード券面に運転免許証の情報が表示されず、日本国外では記録された情報を読み取ることができず、当地では無免許であるとされる可能性があります。ついては、当地で運転等される場合には、従来の日本の運転免許証を取得し、当地に持参するようにしてください。

詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/kaigai/licence/index.html>

6. 在外選挙人名簿への登録

日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要ですので、登録を済まされていない方は、最寄りの大使館又は総領事館等にて登録をお願いします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。

詳細は以下のリンク先からご確認ください

い。 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

7. 今後の日本文化関連行事(2025-8月号)

(1) 当館展示: 「Suminagashi: A Journey Through Time and Space」

メルボルンを拠点に活動するビジュアルアーティストおよび研究者の Izabela Fedyszyn 氏による墨流しの展示です。本展では、日本美術の中でもあまり知られていない12世紀に誕生した伝統的技術「墨流し」を紹介しています。国際的な美術館のコレクションから厳選された古

典型的な作品の複製を通して、墨流しの歴史を紹介する他、Fedyszyn 氏による墨流しの現代的解釈によって作られた作品も展示されています。

・日時: 2025 年 7 月 8 日(火)～2025 年 9 月 1 日(月)

午前 9 時～午後 5 時(閉館時間: 午後 1 時～2 時)

・主催・会場: 当館 Level 25, 570 Bourke Street, Melbourne

https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/event.html#suminagashi

(2) 映画配信: 「JFF Theater」

JFF Theater は、日本の映画、ショートムービー、アート作品、テレビ番組などを配信している国際交流基金による無料オンライン配信サイトです。現在「映画で巡る日本の風景」と題して、青森県、石川県、鹿児島県、沖縄県を舞台にした映画 6 作品と、これらの地域の文化を紹介する動画 8 本を配信しています。8 月 1 日午前 11 時(日本時間)からは、日本の食や学校生活をテーマにした映画 6 作品が配信される予定です。配信ラインナップにつきましては、以下のリンクをご覧ください。

・配信期間: 2025 年 5 月 1 日(木)～2025 年 8 月 1 日(金)

2025 年 8 月 1 日(金)～2025 年 10 月 31 日(金)

・主催: 国際交流基金

<https://www.jff.jp/go/movie/>

(3) ビクトリア州日本語弁論大会 2025

毎年開催されている当地の日本語弁論大会です。日本語初級学習者からバックグラウンドスピーカーまで、様々な日本語レベルの参加者によるスピーチが行われます。観客は無料で参加できます。是非聴きにいらしてください。多様な視点や価値観に触れられる格好の機会をお見逃しなく！

・日時: 2025 年 8 月 24 日(日)

午前 9 時～午後 5 時半

・主催: 日本語弁論大会ビクトリア州実行委員会

・会場: Yasuko Hiraoka Myer Room, 1st floor, Sidney Myer Asia Centre
The University of Melbourne

・入場料: 無料

<http://japanspeechcontest.org.au/>

(4) 「フランクストン日本祭り 2025」

静岡県裾野市の姉妹都市であるフランクストン市にて日本祭りが開催されます。本イベントでは、日本文化パフォーマンスや、姉妹都市・文化ディスプレイ、手工芸・食べ物屋台、和太鼓ワークショップなど、家族で楽しめるアクティビティが盛りだくさんです。今年は、裾野市から

の訪問団も来豪しており、本イベントにも参加します。

・日時: 2025 年 8 月 3 日(日) 午前 10 時～午後 4 時

・主催: フランクストン裾野友好協会

・会場: Frankston High School — Senior Campus

・入場料: 無料

<https://www.frankston-susono.com/2025/07/upcoming-japanese-festival.html>

(5) 「メルボルン国際映画祭 2025」

本年で 73 回目を迎える当地国際映画祭が約 2 週間にわたって開催されます。本年は、黒沢清監督による菅田将暉主演のサスペンススリラー「Cloud クラウド」や、三池崇史監督の「でっちあげ～殺人教師と呼ばれた男」、長編劇映画では日本初となる 70 ミリフィルムを一部使用した蔦哲一朗監督の「黒の牛」などの日本映画や日本関連の映画が上映されます。

・日時: 2025 年 8 月 7 日(木)～8 月 24 日(日)

・主催: Melbourne International Film Festival

・会場・入場料: 下記 HP 参照

<https://miff.com.au/program/films?q=Japan>

(6) 「保土ヶ谷のユーカリ—In Conversation: Landscapes of Remembrance and Reconciliation」

終戦 80 周年を記念して、メルボルン戦争慰霊館にて「保土ヶ谷のユーカリ」が 8 月 15 日から展示されます。横浜市保土ヶ谷区にある英連邦戦争墓地は、戦後における最も重要な戦争墓地設計のひとつとして認識されています。また、本展示の一環として、作家・元ラジオホストの Jon Faine AM 氏によるパネルトーク「In Conversation: Landscapes of Remembrance and Reconciliation」が 8 月 17 日に開かれます。本イベントでは、英連邦戦争墓地を含む戦後の主な墓地建設の背景にあるビジョンや政治などについて語り、戦後の日豪和解における役割について考えます。

・日時: 2025 年 8 月 17 日(日) 午後 2 時半～4 時

・主催: Melbourne Shrine of Remembrance

・会場: Melbourne Shrine of Remembrance Auditorium

・入場料: \$10

<https://www.shrine.org.au/conversation-eucalypts-hodogaya>

(7) 「Ryoji Ikeda ultratronics [live set]」

メルボルン市主催のアート・サウンド・テクノロジーをテーマとしたフェスティバル「Now or Never」の一環として、国際的に活躍している日本人作曲家・電子音楽家の Ryoji Ikeda 氏による音とビジュアルのライブ公演「ultratronics」が行われます。豪州初となる本公演はフィリピン系オーストラリア人の作曲家の CORIN による公演「DIWA」と一緒に開催されます。

・日時: 2025 年 8 月 28 日 (木)

・主催: メルボルン市

・会場: Melbourne Town Hall

・入場料: 一般 \$80

<https://nowornever.melbourne.vic.gov.au/event/mth-thursday>

(8)「ACMI: Spotlight on Japanese Horror」

ACMI にて日本ホラー映画プログラム「Spotlight on Japanese Horror」が始まりました。本プログラムでは、塚本晋也監督の SF スリラー「鉄男」シリーズの第 1 作目と 2 作目、今敏監督のサイコホラーアニメ映画「パプリカ」、深作欣二監督の「バトル・ロワイヤル」などを含む J ホラー映画の名作 7 作品が上映されています。

・日時: 2025 年 7 月 12 日 (土) ~ 2025 年 8 月 3 日 (日)

・主催・会場: ACMI

Federation Square, Melbourne VIC 3000

・入場料: 大人 \$20、コンセプション \$16、メンバー \$14

<https://www.acmi.net.au/whats-on/spotlight-japanese-horror/>

(9)「NGV: Kimono」

日本の着物展がビクトリア国立美術館 (NGV) にて開催されています。本展では、伝統的な能楽や狂言の装束をはじめ、江戸時代の武士や商人の着物、西洋ファッションの影響を受けた 19 世紀後半の着物、ファッションデザイナーのイッセイミヤケや John Galiano、現代アーティスト高橋理子が手がけた作品など様々な種類の着物が展示されています。実際の着物以外にも、着物をテーマとした絵画やポスター、浮世絵なども展示されています。

・日時: 2025 年 6 月 4 日 (水) ~ 2025 年 10 月 5 日 (日)

午前 10 時 ~ 午後 5 時

・主催・会場: ビクトリア国立美術館 (NGV)

Ground floor, 180 St Kilda Road, Melbourne VIC 3006

・入場料: 大人 \$25 子供 \$10 コンセプション \$20

メンバー料金等については、下記 HP をご覧ください。

<https://www.ngv.vic.gov.au/exhibition/kimono/>